

大分県豊後大野市方言におけるとり
たて助詞/Nzjoo/

言語学・応用言語学分野

2022（令和4）年入学

松尾清加

2026（令和8）年1月提出

概要

本研究の目的は、大分県豊後大野市方言におけるとりたて助詞/Nzjoo/の使われ方を記述することにより、その機能を明らかにすることである。

多くの先行研究では、/Nzjoo/が共通語「ばかり」に相当する多回性を意味すると指摘されていた。船木（2019）や国立国語研究所の先行研究は多回性の他、唯一性が意味的特徴の1つに含まれると指摘した。2つの先行研究では、唯一性とされる例文が全て多回性で解釈できる余地が残されていることが問題点として浮かび上がった。加えて、第一回の本調査で、ネガティブな状況と非ネガティブな状況で容認度が異なる可能性があることがわかった。

これらの点を踏まえ、ネガティブな状況と非ネガティブな状況、多回性と唯一性が区別された調査例文セットで調査を実施した。その結果、全ての話者において唯一性よりも多回性での使用の容認度が高い傾向にあることが認められた。唯一性での使用の容認度は話者によって程度が異なり、ネガティブな状況において、唯一性での使用の容認度が上がる傾向が見られた。全体を通して、/Nzjoo/の容認性について、ネガティブな状況かつ多回性での使用は最も容認され、非ネガティブな状況かつ唯一性での使用は最も容認されにくいという階層構造が見られた。

目次

1. はじめに.....	1
2. 大分県豊後大野市方言の概要.....	2
2.1 地理と方言区画.....	2
2.2 音素.....	3
3. 先行研究.....	3
3.1 唯一性に関する先行研究：国立国語研究所「方言の形成過程解明のための全国方言分布調査」(FPJD).....	3
3.2 唯一性に関する先行研究：船木(2019).....	4
3.3 その他の先行研究.....	6
3.4 ネガティブな状況と非ネガティブな状況における容認度の違い.....	6
4. 先行研究の問題点.....	7
5. 調査例文.....	8
5.1 ネガティブな状況と非ネガティブな状況の最小対.....	8
5.2 多回性と唯一性の最小対.....	8
6. 第一回本調査.....	9
7. 第二回本調査.....	10
8. おわりに.....	18
グロスー覧.....	18
参照文献.....	19
付録.....	20

1. はじめに

本研究の目的は、大分県豊後大野市方言における多回性を表すとりたて助詞/Nzjoo/の機能について明らかにすることである。大分方言には/Nzjoo/という、多回性を表すとされるとりたて助詞があり、主に現代日本共通語（以下、共通語）の「ばかり」に相当する意味として使われるとの指摘がある。大分方言から具体的な使用例を示す¹。

(1)	uso	nzyoo	iu
	uso	nzyoo	iu
	嘘	ばかり	言う [松田(1960) : p. 116]

多回性とは、同類の事態・行動の多さを示す性質のことである。(1)であれば、「嘘を言う」という事態が何度も起こっているという点で多回性を表している。『日本方言大辞典』では「名詞などに「の」や「が」を介して付いて、そればかりという意を示す」と説明されている。船木(2019)は大分方言の記述に際して、「名詞と「ジョー」の間には常に「ガ」「ノ」「ン」のどれかが介在する。とりたての意味をなすとき、これらの「ガ」「ノ」「ン」の生起は義務的であり、名詞に直接「ジョー」が付いてもとりたて助詞として働くことはない」とし、とりたて助詞として機能する/Nzjoo/を1つのまとまりとして扱っている。本研究では、船木(2019)に倣い/Nzjoo/を1つの形式としてとらえることとする。

『日本方言大辞典』では、/Nzjoo/あるいはこれに類する助詞の使用地域として福岡県、熊本県阿蘇郡、大分県、宮崎県西臼杵郡が挙げられている²。このうち広域で使われているのは大分県のみであり、一定の先行研究も存在するため、本研究では大分方言を扱う。さらに、筆者は大分県豊後大野市の出身であり、内省を用いた微細な条件設定が可能であるという利点から、当該方言、すなわち豊後大野市方言の/Nzjoo/の記述を行うことを目的とする。

/Nzjoo/は(1)で挙げたように名詞に接続する他、動詞テ形に接続する場合もある。松田(1960)は(2)をその例として挙げる。一方、筆者は、動詞テ形に接続する使用について「不自然ではないがあまり聞いたことのない形式である」という内省を持っている。(2)の場

¹ 例文提示にあたり、IGT Builder (Shimoji 2025)を用いて整えた。グロス一覧は本論文末尾に示す。

² 岡野(1983)によると福岡県では「豊前色の濃い助詞であるが、筑前域も、鞍手郡や朝倉郡東部で「ジョー」を言う」とある。また、宮崎県では岩本(1983)によると「「ばかり」に当るジョーは北部に限られる」とある。さらに、国立国語研究所の共同研究プロジェクト「方言の形成過程解明のための全国方言分布調査」(FPJD)では福岡県、宮崎県、熊本県の一部地域で/Zjoo/の使用例が見られた一方で、大分県ではほぼ全域(旧蒲江町を除く)で使用例が確認されている。

合、共通語「ばかり」あるいは「ばっかり」を用いるほうがより自然であると感じる。したがって、本研究では名詞に接続するとりたて助詞として用いられるものを対象とする。世代差の問題として、かつて活発であった(2)のような用法がなくなり、もっぱら名詞に接続する用法のみになっている可能性もある。これについては別途の研究を要する。

(2)	asonde	nzyoo	oru
	asob-te	nzyoo	o-ru
	遊ぶ-SEQ	ばかり	PROG-NPST
	「遊んでばかりいる」(筆者による形態素分析) [松田(1960) : p. 116]		

2. 大分県豊後大野市方言の概要

2.1 地理と方言区画

本研究では大分県豊後大野市で使われている方言を対象とする。豊後大野市は大分県南部に位置しており、総面積は 603.14 km²、人口は令和 7 年 12 月 31 日時点で 31,193 人である³。豊後大野市は以下の図 1 の着色部分に該当する⁴。

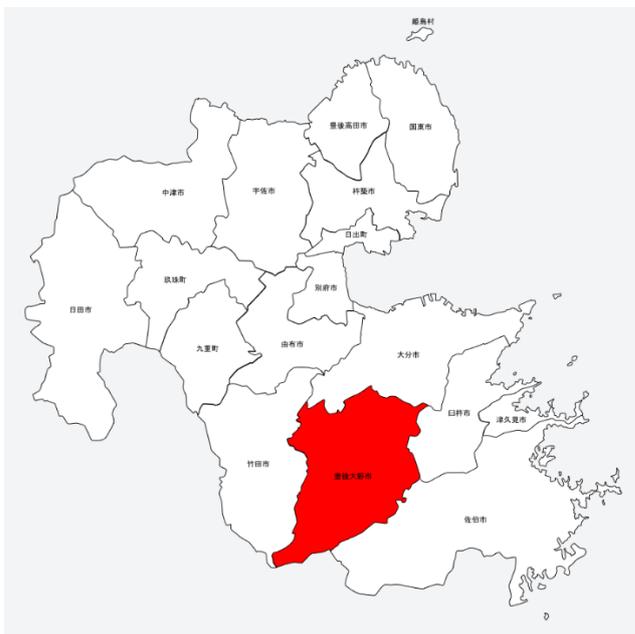


図 1

松田・日高(1996)は大分方言の区画について、国東市と佐伯市海岸部を東部方言、日田市と玖珠町西部を西部方言、臼杵市、豊後大野市、津久見市、竹田市以南を南部方言、中

³ 豊後大野市 HP (<https://www.bungo-ohno.jp/>) を参照。(最終閲覧日 : 2026.01.08)

⁴ 白地図ぬりぬり by つなぐ白地図を用いて筆者が作成。

津市、宇佐市、豊後高田市、杵築市を北部方言、別府市、日出町、由布市、大分市等中心地域を中部方言という5つに分類している。この分類は音韻や文法の違いから設定されたものであるが、/Nzjoo/の使用状況が考慮された分類とは言えず、本研究では筆者の出身地である豊後大野市を対象として調査を行うことから、対象方言を豊後大野市方言と呼ぶ。

2.2 音素

大分方言の音素を次に示す。母音音素は/i, e, a, o, u/の5つ、子音音素は/p, b, t, d, k, g, s, z, h, m, n, r, w, j /の14である。特殊拍音素として、/Q, N, R/がある。(出典：松田 (1960) : pp. 34-35)

松田・日高(1996)によると、音韻の特徴として次の5つが挙げられる。まず、[je][ze]の存在である。具体例として、先生[jeŋjei]、税金[zeikin]が示されている。[tu][du]についての指摘もあり、椿[tubaki]、頭巾[dukkin]を例として挙げている。[ka]と[kwa]、[ga]と[gwa]の使い分けがあり、家事[kazi]と火事[kwazi]、街灯[gaito:]と外套[gwaito:]のように使い分けるとの指摘もある。[zi]と[dzi]、[zu]と[dzu]または[du]のいわゆる四つ仮名については、西部と南部を中心に、音韻的に使い分けられる(例：富士[ɸuzi]と藤[ɸudzj]、葛[kuzu]と屑[kudzu]または[kudu])と指摘している。しかし、[tu][du]については当時の高齢者層でもあまり見られず、[ka]と[kwa]、[ga]と[gwa]の使い分け、四つ仮名の使い分けについては、当時の若者の間であまり見られなくなっているとの指摘があり、現在でも少なくとも筆者の周りでは見られない現象となっている。[je][ze]についての筆者の内省はないが、筆者の祖父母(約90歳)が使用するのを聞いたことがあり、高齢者の間では現在も使用されているといえる。

母音融合については、[ai]>[e:]または[a:]、[oi]>[i:]または[e:]、[ui]>[i:]、[ei]>[i:]、[ou]>[u:]、[au]>[o:]、[eu]>[ju:]が指摘されている。母音融合については筆者自身も使用するものであり、現在の若者の間でも確認される現象である。

3. 先行研究

3.1 唯一性に関する先行研究：国立国語研究所「方言の形成過程解明

のための全国方言分布調査」(FPJD)

/Nzjoo/の意味として同類の事態・行動の多さを示す多回性が認められていることは先述したが、言及対象を他のものから区別して限定する唯一性としての意味を認めた先行研究が2つある。

1つは、国立国語研究所「方言の形成過程解明のための全国方言分布調査」(FPJD)であ

る。当該調査は次の(3)、(4)の共通語の調査例文を用い、それを大分方言に言い換えてもらうという調査を行った。この調査では(3)であれば「毎日雨ばかり降っている」の「雨ばかり」の部分のみを、(4)であれば「まんじゅうを皮だけ食べた」の「皮だけ」の部分のみの聞き取りをしており、名詞とそれに接続する「ばかり」・「だけ」の部分の言い方を尋ねた形式をとっている。調査の結果、/Nzjoo/には多回性と唯一性の2つの意味があると指摘した。(3)では/Nzjoo/が多回性の意味として、(4)では唯一性の意味として用いられている。

(3) 調査文：毎日雨ばかり降っている

[国立国語研究所「方言の形成過程解明のための全国方言分布調査」(FPJD)]

大分方言：雨ンジョー

(4) 調査文：まんじゅうを皮だけ食べた

[国立国語研究所「方言の形成過程解明のための全国方言分布調査」(FPJD)]

大分方言：皮ンジョー

国立国語研究所の調査では多回性とともにより唯一性での使用も認められたが、これは筆者の内省とは異なる結果である。筆者の内省では/Nzjoo/の使用は多回性のみ認められ、唯一性では使用することができないと考えている。実際、この調査では調査文の「名詞+ばかり/だけ」の部分のみを尋ねるという形式をとっており、詳細な文脈が設定されていないため、(4)が本当に唯一性の文脈での使用なのか疑問が残る。例えば(4')のように「まんじゅうの皮を食べる」という行為の多回性が描写される文脈を設定可能で、話者がそのような文脈を自身で補って答えた可能性は否定できない。

(4') まんじゅうが5個ある。そのうち5個とも、皮だけ食べ、それ以外を残すという偏った食べ方をした人について：

あの人_はまんじゅうを皮だけ食べた。(=あの人_はまんじゅうの皮ばかり食べた、という解釈が可能である)

このことから、/Nzjoo/の意味を明らかにするうえで多回性と唯一性を明確に分ける調査例文セットが必要であることがわかる。

3.2 唯一性に関する先行研究：船木(2019)

次に、/Nzjoo/に唯一性の意味を認めた先行研究の1つとして船木(2019)に触れる。船木

(2019)は/Nzjoo/が主に使用されている大分県に焦点を当て昔話や民話の資料等（大分県小学校教育研究会国語部会編（2004）『読みがたり 大分のむかし話』）を用い、用例を集め、/Nzjoo/およびその他の限定のとりたて助詞（「ばかり」「だけ」など）の使用条件について調査を行った。

調査の結果、とりたて助詞として使用されている6例中4例（うち1例は動詞に接続する）が「事物・事態・行動の多さ」（本稿における多回性）、1例が唯一性、1例が「分量・限度」に分類された。また船木(2019)は/Nzjoo/の意味について「中心的な意味は物や事態などの多さをとりたてることであるが、「ダケ」同様に言及対象を他と区別して限定するとりたて（唯一性）にも使われる。」と主張している。次の(5)、(6)は船木(2019)において「事物・事態・行動の多さ」（本稿における多回性）に分類され、(7)は唯一性に分類された例文である。

- (5) タヌキさんこそ、年じゅうすきな酒んじょ飲んでいて、人をばかしておもしろがっちゃうけんいいのう。

[大分県小学校教育研究会国語部会編（2004）『読みがたり 大分のむかし話』大分・白杵「ゆうれいになったへび」p. 100]

nenzyuu	sukina	sake	nzyoo	nonde	ite
nenzyuu	suki=na	sake	nzyoo	nom-te	i-te
年中	好き=ADN	酒	ばかり	飲む-SEQ	PROG-SEQ

「年中好きな酒ばかり飲んでいて」（筆者による形態素分析）

- (6) さっきいうたとおりじゃ。われ海にほったちこんじしもうんじゃ。うそごつんじょういう、家の中にやたからも何もありませんじゃねえか。

[大分県小学校教育研究会国語部会編（2004）『読みがたり 大分のむかし話』中津・宇佐「吉吾どんサバ売り」p. 32]

usogotu		nzyoo	iu
usogotu		nzyoo	iu
嘘		ばかり	言う

「嘘ばかり言う」（筆者による形態素分析）

- (7) 善助はの、目をよしい向けんじ、じいっと、そこんじょう見ちよると、「ここほれ、コケコーロー。」と、さっきのにわとりん声が、まちがいねえそこから聞こえちきたんじゃ。

[大分県小学校教育研究会国語部会編（2004）『読みがたり 大分のむかし話』大分・白杵「金のにわとり」p. 109]

soko	nzyoo	mityoru
soko	nzyoo	mi-tyoru
そこ	ばかり	見る-PROG

「そこばかり見ている」(筆者による形態素分析)

以上のように船木(2019)は国立国語研究所「方言の形成過程解明のための全国方言分布調査」(FPJD)と同様、/Nzjoo/の意味として唯一性が含まれることを主張している。しかし、先述したとおりこれは筆者の内省とは異なるものである。実際、船木(2019)において唯一性に分類されている(7)については、多回性で解釈することが十分に可能である。すなわち、「善助」が「よそ見をせずにそこばかりを見ていた」という行為を複数回行っているならば、(7)において/Nzjoo/は多回性を表しているといえる。やはりここでも、唯一性と多回性を明確に区別できる例文セットを設計して、再度調査を行う必要があることがわかる。

3.3 その他の先行研究

次の4つの先行研究では、いずれも共通語との訳が付される形で意味が説明されている。土肥(1902)では「のみ」「ばかり」に相当する助詞であると説明されており、例(「人ノジョー」)から名詞と「ジョー」の間に「ノ」や「ン」を介する必要があることが分かる(p. 131)。三ヶ尻(1937)では「ばかり」「のみ」に相当する表現とされ、例文として「あの人は嘘ンジョー云ふ人ぢや。」(p. 57)が挙げられている。また、「嘘ばつかり」を「嘘ンジョー」と云ふとある(p. 118)。ただし、文脈の記載はない。松田(1960)では、意味として「ばっかり」が当てられている。また、「子ドモンジョー呼ンデ来イ」という場合には「子どもばかり」ではなく「子どもたち」の意味になると指摘している(p. 116)。動詞テ形に接続する場合も指摘されている((2)を参照)。九州方言学会編(1969)では限定表現の1つとして説明されている(p. 321)。意味としては共通語の「ばかり」に相当するものであり、名詞と「ジョー」の間に「ン」が介して付くとされている。こちらも詳細な文脈の記載はない。

3.4 ネガティブな状況と非ネガティブな状況における容認度の違い

第一回の本調査で次の(8)の調査例文を用い、ネガティブな状況と非ネガティブな状況における/Nzjoo/の使われやすさに違いがある可能性が浮かび上がった。ここで、出来事自体が一般的に好ましくない場合、登場人物が否定的な感情を抱くような場合をネガティブな状況、それ以外を非ネガティブな状況とする。

調査の尋ね方としては、(8)の共通語の調査例文を、多回性を排除し唯一性を意味する a、多回性を含む状況である b、それぞれの状況において/Nzjoo/を含む豊後大野市方言で言い

表し、その容認度を尋ねる形式をとった。

(8) 花子だけが太郎の提案に賛成した。

- a. ある会議で、他の者は反対したが、花子だけが太郎の提案に賛成した。【唯一性】
- b. 毎週の会議で、毎回他の者は太郎の意見に反対したが、花子だけが太郎の意見に賛成した。【多回性】

76歳の男性（6章の話者A）、70歳の女性（6章の話者B）の2人の方に尋ねたところ、70歳の女性の方はaについては不自然、bについては自然と回答し、76歳の男性の方はaについては不自然、bについては言えないこともないが少し不自然と回答した。76歳の男性の方からは「“賛成する”というよりも“反対する”というような場面の方が自然かもしれない」との意見が出た。船木(2019)や国立国語研究所の調査などの先行研究では、/Nzjoo/は多回性や唯一性を意味する表現と指摘されていたが、ネガティブな状況と非ネガティブな状況における容認度の違いは議論されていなかった。筆者の内省でも人を褒めるといった肯定的な状況での使用は不自然であると感じる。したがって、多回性と唯一性の他、ネガティブな状況と非ネガティブな状況が容認度に影響があるか検証する必要がある。第二回の本調査では多回性と唯一性の最小対とは別に、ネガティブな状況と非ネガティブな状況の最小対を設定した。例文の詳細については5章で述べる。

4. 先行研究の問題点

国立国語研究所「方言の形成過程解明のための全国方言分布調査」(FPJD)、そして船木(2019)は、/Nzjoo/の意味的特徴の重要な構成要件の1つとして唯一性があることを指摘した。しかし、2つの先行研究において唯一性とされる例が全て多回性で解釈できる余地が残されている。したがって、唯一性と多回性を明確に区別できる例文セットで再度検証を行う必要がある。これまで、先行研究では指摘されていなかったネガティブな状況と非ネガティブな状況における容認度の違いについても、第一回の本調査において否定的な状況の方が使いやすいように感じるという話者の方の内省が得られたことから、検証を行う必要がある項目であるといえる。

5. 調査例文

5.1 ネガティブな状況と非ネガティブな状況の最小対

第一回の本調査の課題を踏まえ、第二回の本調査では多回性と唯一性を区別した調査例文の前に、ネガティブな状況と非ネガティブな状況の調査例文セットを 10 例提示した。(9)、(10)が例である。共通語「ばかり」を含む例文を、ネガティブな状況、非ネガティブな状況それぞれについて/Nzjoo/を含む豊後大野市方言に言い換え、容認度を尋ねた。-NEG が非ネガティブな状況、+NEG がネガティブな状況となるように設定した。予備調査や第一回の本調査の調査結果を踏まえ、多回性での使用の方が唯一性での使用よりも容認度が高い傾向にあるという仮説のもと、ネガティブな状況と非ネガティブな状況の全てを多回性が含まれるように作成した。

(9) 最近は雨ばかり降っているなあ。

-NEG. 最近の天気を振り返り、雨がよく降っているなあと思い返しているとき。

+NEG. 雨が降ると外出もしづらく、何かと不便だという理由で、あまり雨ばかり降ってほしくないという不満を持って発言するとき。

(10) 最近の夕飯は鍋ばかりだね。

-NEG. 鍋が好きなので、鍋をたくさん食べることができ、嬉しいという気持ちで発言するとき。

+NEG. 夕飯が鍋の日があまりにも多いので、うんざりした気持ちで発言するとき。

5.2 多回性と唯一性の最小対

先行研究の課題を踏まえ、多回性と唯一性を区別した調査例文セットを作成する。次のような点に注意して調査例文を作成した。まず、多回性と唯一性を区別するために、共通語「名詞+だけ」を含む調査例文につき、多回性と唯一性の2つの状況を作成した。以下の(11)が調査例文の一例である。共通語の調査例文を、a と b それぞれの状況について、/Nzjoo/を含む豊後大野市方言に言い換え、容認度を尋ねるという方法を設定した。また、a の状況は唯一性を、b の状況は多回性を含むように設定した。

(11) 私だけが怒られたことを不満に思う私「私だけが母に叱られた。」

a. ある日、私、妹、弟の3人で喧嘩をし、私だけが母に叱られた。【唯一性】

b. 私、妹、弟の3人で喧嘩をし、私だけが母に叱られる、という日が何度もあった。【多回性】

最終的に、例文を+NEG と -NEG、多回性と唯一性の4通りのパターンに整理した。第二回本調査の例文を一部、次の表に示す。

	多回性	唯一性
+NEG	(12b) 花子だけが約束を破った。 状況：姉と妹は門限の約束を守り、花子だけが門限の約束を破る、という日が何度もあった。	(12a) 花子だけが約束を破った。 状況：ある日、姉と妹は門限の約束を守り、花子だけが門限の約束を破った。
-NEG	(13b) 私はこの店で炒飯だけ注文した。 状況：この店に来店し、1つの炒飯だけを注文する、という日が何度もあった。	(13a) 私はこの店で炒飯だけ注文した。 状況：この店に来店したある日、1つの炒飯だけを注文した。

表1

これから示していくことを先取りすると、調査の結果、表1の左上（ネガティブな状況かつ多回性での使用）が最も容認されやすく、右下（非ネガティブな状況かつ唯一性での使用）が最も容認されにくいということがわかった。第二回本調査で、ある1人の話者以外の話者において、左上の欄は例外なく全て容認され、他1人の話者においても1件の例外はあったものの、その他は全て容認された。一方、右下の欄は2人の話者が例外なく全て容認不可、他の話者も容認可と容認不可が同時に存在するという結果となった。このことから、/Nzjoo/の容認性は表1のようなパターンに整理することができ、左上ほど容認されやすく、右下ほど容認されにくいという階層構造が認められるといえる。第二回本調査の結果の詳細は7章で示す。

6. 第一回本調査

調査の概要は次のとおりである。

調査対象

話者 A：76歳男性

話者 B：70歳女性

調査方法

例文の状況を表した画像を提示し「この例文を状況 a、b のとき、次のような豊後大野市方言で言い換えることは自然ですか、不自然ですか」という聞き取り形式をとった。自然である・よく使う表現であるを○、不自然であるが、使えないことはないを△、全く使うことはできない不自然な表現であるを×という3段階で答えていただいた。

調査結果

調査結果の詳細は本論文の付録に示す。

△と×を容認不可、○を容認可とすると、話者 A は 1 例を除き、その他全ての調査例文において、多回性での使用が容認され、唯一性での使用が容認されなかった。話者 B は、33 例中 11 例において、唯一性での使用が容認された。話者 B の方は A の方に比べ、唯一性での使用の容認度が高い傾向にあるが、多回性の方が唯一性よりも高い容認度が出た。ここでの問題点は、唯一性の状況設定に多回性の解釈が可能となる余地が残されていることである。例えば、「太郎だけがけがをした。」という例文であれば、太郎が試合の中で何回も転んだとすれば多回性の解釈が可能となり、容認度に影響した可能性がある。この点に注意し、再度調査を実施した。

7. 第二回本調査

話者の方が、唯一性の状況に多回性が含まれると判断する余地があったこと、ネガティブな状況と非ネガティブな状況における容認度の違いについて検証の必要性が浮かび上がったことという、第一回本調査の課題を踏まえ、調査例文を再考し第二回本調査を行った。第二回本調査の概要は次のとおりである。

調査対象

話者 C : 67 歳男性

話者 D : 58 歳男性

話者 E : 67 歳男性

話者 F : 61 歳女性

話者 G : 51 歳女性

話者 H : 88 歳女性

調査方法

第一回本調査と同じ形式をとった。

調査結果

調査結果の詳細は本論文の付録に示す。

調査結果を、△と×を容認不可、○を容認可として分析した。調査結果を話者ごとにまとめたものを表 2 ~ 13 に示す。表中の例文番号は本論文の付録の第二回本調査の例文番号と対応するものである。表 3、5、7、9、11、13 は、ネガティブと非ネガティブの対立、多回性と唯一性の対立に関する容認度をクロス表にまとめたものである。+が容

認可、－が容認不可、(＋)は容認可と容認不可が同時に存在することを指す。

全ての話者において、ネガティブな状況の方が非ネガティブな状況に比べ容認度が高い傾向にあることがわかった。この点に関して、話者 C、E は、次の (14) や (15) のような誰かを褒める趣旨の発言、つまり非ネガティブな状況での使用は容認されにくいという内省を持っていることが分かった。

(14) あの子は勉強ばかりしている。

－NEG. 毎日勉強を頑張っていてえらいと思う気持ちで発言するとき。

＋NEG. 毎日勉強ばかりしていて、友達と遊ばなくても大丈夫なのだろうか、息子に友達がいるのだろうかと心配に思う気持ちで発言するとき。

(15) 太郎は最近数学ばかり勉強しているなあ。

－NEG. 数学が苦手な太郎は、最近数学ばかり勉強している。教師がその姿を見て「苦手な科目を頑張っていてえらいなあ」と感心する気持ちで発言するとき。

＋NEG. 数学が好きな太郎は、最近数学ばかり勉強している。教師がその姿を見て「得意な勉強ばかりせず、他の勉強も頑張してほしいものだ」と呆れる気持ちで発言するとき。

加えて、全ての話者において、多回性の方が唯一性に比べ容認度が高い傾向にあった。ネガティブな状況の容認度への影響については、全ての話者においてネガティブな状況の方が非ネガティブな状況に比べ、唯一性の容認度が高い傾向にあることから、状況のネガティブさが唯一性の容認度を上げる要因として考えられる。多回性と唯一性の対立に関して、話者 C は (16)、(17)、(18) のような何かを訴えたいときや不満があるとき、つまりネガティブな状況であれば、たとえその出来事が 1 回限り (唯一性) であったとしても使用が認められるとのことであった。

(16) 私だけが母に叱られた。

a. ある日、私、妹、弟の 3 人で喧嘩をし、私だけが母に叱られた。

b. 私、妹、弟の 3 人で喧嘩をし、私だけが母に叱られる、という日が何度もあった。

(17) 私だけが面接で落とされた。

a. 2 人の友人と一緒にある企業の面接を受けたが、友人 2 人は合格し私だけが不合格だった。

b. 2 人の友人と一緒に企業の面接を受けたが、友人 2 人は合格し私だけが不合格、ということが何度もあった。

(18) 私だけが仲間外れだ。

- a. ある日、両親と社会人である兄が仕事の話で盛り上がり、私だけが話に入れないという状況を不満に思い、発言するとき。
- b. 両親と社会人である兄が仕事の話で盛り上がり、私だけが話に入れない、ということが何度もある状況を不満に思い、発言するとき。

唯一性の容認度に関しては、話者によって程度に違いがあることがわかった。話者 C、D は非ネガティブな状況かつ唯一性での使用を一切容認していない。一方、話者 E は (22a)、(23a) の 2 例、話者 F は (19a)、(22a)、(23a) の 3 例、話者 G は (20a)、(21a) の 2 例、話者 H は (20a)、(21a)、(22a)、(23a) の 4 例を容認した。

(19) 花子だけが負けた。

- a. 4人で1回じゃんけんをしたとき、花子以外は勝ち、花子だけが負けた。
- b. 4人で3回じゃんけんをしたとき、全ての回で、花子だけが負けた。

(20) 花子は動物の問題だけ正解した。

- a. 動物に関する問題、音楽に関する問題、料理に関する問題がそれぞれ1問ずつ出されたとき、花子は動物に関する問題だけ正解した。
- b. 動物に関する問題、音楽に関する問題、料理に関する問題がそれぞれ3問ずつ出されたとき、花子は動物に関する問題だけすべて正解した。

(21) あの部屋だけ明かりがついていた。

- a. ある晩、ある建物を見たとき、あの部屋だけ明かりがついていた。
- b. ある建物を見たとき、あの部屋だけ明かりがついていたという状況が何度もあった。

(22) 花子だけが体育の授業を休んだ。

- a. ある日、他の生徒は皆授業に参加したが、花子だけが体調不良のため授業を休んだ。
- b. 他の生徒は皆授業に参加したが、花子だけが持病を理由に体育の授業を休む、ということが何度もあった。

(23) あの部屋だけ寒い。

- a. ある日、3つの部屋の気温を1回ずつ測ると、あの部屋だけが寒かった。
- b. 3つの部屋の気温を1回ずつ測ると、あの部屋だけが寒い、という日が何度もあった。

下の表 7、9、11、13 からわかるように、話者 E~H においても非ネガティブな状況かつ唯一性での使用について、容認不可とされた例文が複数存在する。表 3、5、7、9、11、13 に示す通り、/Nzoo/ の容認性はネガティブな状況と非ネガティブな状況の対立、多回性と唯一性の対立の 2 つの項目で整理することができる。表 3、5、7、9、

11、13から、ネガティブな状況かつ多回性での使用は、話者 G 以外の話者において例外なく全て容認され、非ネガティブな状況かつ唯一性での使用は話者 C、D において例外なく全て容認不可とされ、話者 E、F、G、H においても容認可と容認不可が同時に存在することがわかる。このことから、左上のネガティブな状況かつ多回性での使用は最も容認されやすく、右下の非ネガティブな状況かつ唯一性での使用は最も容認されにくいことが指摘できる。

話者 C

	容認可	容認不可
+NEG・多回性	(1b),(2b),(3b),(4b),(5b),(6b), (7b),(8b),(9b),(10b),(11b), (12b),(14b),(15b),(16b),(17b), (18b),(22b),(26b),(27b), (28b),(29b),(31b)	
-NEG・多回性	(1a),(2a),(3a),(5a),(7a),(9a), (13b),(19b),(20b),(21b), (23b),(24b),(25b),(30b)	(4a),(6a),(8a),(10a)
+NEG・唯一性	(11a),(16a),(17a),(22a), (27a),(28a),(29a),(31a)	(12a),(14a),(15a),(18a),(26a)
-NEG・唯一性		(13a),(19a),(20a),(21a),(23a), (24a),(25a),(30a)

表 2

	多回性	唯一性
+NEG	+	(+)
-NEG	(+)	-

表 3

話者 D

	容認可	容認不可
+NEG・多 回性	(1b),(2b),(3b),(4b),(5b),(6b), (7b),(8b),(9b),(10b),(11b), (12b),(14b),(15b),(16b),(17b), (18b),(22b),(26b),(27b),(28b), (29b),(31b)	
-NEG・多 回性	(1a),(3a),(5a),(7a),(13b),(19b), (20b),(21b),(23b),(24b),(25b), (30b)	(2a),(4a),(6a),(8a),(9a),(10a)
+NEG・唯 一性	(11a),(16a),(22a),(26a), (27a),(28a),(31a)	(12a),(14a),(15a),(17a),(18a), (29a)
-NEG・唯 一性		(13a),(19a),(20a),(21a),(23a), (24a),(25a),(30a)

表 4

	多回性	唯一性
+NEG	+	(+)
-NEG	(+)	-

表 5

話者 E

	容認可	容認不可
+NEG・多 回性	(1b),(2b),(3b),(4b),(5b),(6b), (7b),(8b),(9b),(10b),(11b), (12b),(14b),(15b),(16b),(17b), (18b),(22b),(26b),(27b),(28b), (29b),(31b)	
-NEG・多 回性	(1a),(3a),(13b),(19b),(20b),(21b), (23b),(24b),(25b),(30b)	(2a),(4a),(5a),(6a),(7a),(8a),(9a), (10a)
+NEG・唯 一性	(14a),(15a),(16a),(18a), (22a),(26a),(28a),(31a)	(11a),(12a),(17a),(27a),(29a)
-NEG・唯 一性	(24a),(30a)	(13a),(19a),(20a),(21a),(23a), (25a)

表 6

	多回性	唯一性
+NEG	+	(+)
-NEG	(+)	(+)

表 7

話者 F

	容認可	容認不可
+NEG・多回性	(1b),(2b),(3b),(4b),(5b),(6b),(7b),(8b),(9b),(10b),(11b),(12b),(14b),(15b),(16b),(17b),(18b),(22b),(26b),(27b),(28b),(29b),(31b)	
-NEG・多回性	(1a),(2a),(3a),(5a),(6a),(7a),(8a),(9a),(13b),(19b),(20b),(21b),(23b),(24b),(25b),(30b)	(4a),(10a)
+NEG・唯一性	(11a),(12a),(14a),(15a),(16a),(17a),(18a),(22a),(26a),(27a),(28a),(31a)	(29a)
-NEG・唯一性	(13a),(24a),(30a)	(19a),(20a),(21a),(23a),(25a)

表 8

	多回性	唯一性
+NEG	+	(+)
-NEG	(+)	(+)

表 9

話者 G

	容認可	容認不可
+NEG・多 回性	(1b),(2b),(3b),(4b),(5b),(6b), (7b),(8b),(9b),(10b),(11b), (12b),(14b),(15b),(17b),(18b), (22b),(26b),(27b),(28b),(29 b),(31b)	(16b)
-NEG・多 回性	(1a),(3a),(5a),(9a),(13b),(21b), (23b),(24b),(25b),(30b)	(2a),(4a),(6a),(7a),(8a),(10a),(19b), (20b)
+NEG・唯 一性	(11a),(12a),(16a),(18a), (22a),(26a),(27a),(28a)	(14a),(15a),(17a),(29a),(31a)
-NEG・唯 一性	(19a),(23a)	(13a),(20a),(21a),(24a),(25a), (30a)

表 1 0

	多回性	唯一性
+NEG	(+)	(+)
-NEG	(+)	(+)

表 1 1

話者 H

	容認可	容認不可
+NEG・多 回性	(1b),(2b),(3b),(4b),(5b),(6b), (7b),(8b),(9b),(10b),(11b), (12b),(14b),(15b),(16b),(17b), (18b),(22b),(26b),(27b),(28 b),(29b),(31b)	
-NEG・多 回性	(1a),(2a),(3a),(5a),(7a),(13b), (19b),(20b),(21b),(23b),(24b), (25b),(30b)	(4a),(6a),(8a),(9a),(10a)
+NEG・唯 一性	(11a),(12a),(14a),(15a),(16a), (17a),(18a),(22a),(26a),(27a), (28a),(31a)	(29a)
-NEG・唯 一性	(19a),(23a),(24a),(30a)	(13a),(20a),(21a),(25a)

表 1 2

	多回性	唯一性
+NEG	+	(+)
-NEG	(+)	(+)

表 1 3

つまり、/Nzjoo/の容認性は、ネガティブな状況と非ネガティブな状況の対立、多回性と唯一性の対立の2つの項目によって整理することができ、表14の通り、左上ほど容認されやすく、右下ほど容認されにくいという階層構造が見られることがわかった。

	多回性	唯一性
+NEG	+	
-NEG		—



表 1 4

ここで注目すべき問題点は、非ネガティブな状況かつ唯一性での使用が容認された(19a)、(20a)、(21a)、(22a)、(23a)の5例について、話者によってネガティブな要素が補足され、容認度に影響が出た可能性が考えられることである。例えば、(19a)は「花子だけがじゃんけんに負けた」という出来事自体が好ましくない状況に捉えられる可能性が考えられる。(20a)は、他の問題にも正解するべきであるにもかかわらず動物の問題だけ正解し、好ましくない状況であると解釈することができる。(21a)は、他の部屋は明かりがついておらず、“あの部屋”だけ明かりがついているという状況が不審な状況であると判断される可能性が考えられる。(22a)は、他の生徒は皆授業に参加している中で、花子1人だけが授業を休んだことに不満を持つ者が話し手であると想定すると、ネガティブな要素を含みうる。(23a)は、3つの部屋の中で“あの部屋”だけが寒いことが不都合な状況であると捉えられる可能性がある。調査例文設定時、登場人物が不利益を被る、否定的な感情を抱いていること、出来事自体が好ましくないということをネガティブな状況の条件とし、それ以外を非ネガティブな状況と設定した。しかし、実際には、非ネガティブな状況として作成した例に、ネガティブな状況として解釈される余地が残されており、それによって唯一性の容認度に影響を及ぼした可能性は否定できない。

8. おわりに

本論文では、豊後大野市方言/Nzjoo/の意味的特徴を明らかにすることを目的として、多回性と唯一性に着目し調査を行った。全2回の調査を通し、全ての話者において多回性での使用の方が唯一性での使用よりも容認度が高い傾向にあった。唯一性での使用の容認度は多回性での使用の容認度よりも低い、話者の間で程度に違いが出た。さらに、状況のネガティブさが唯一性での使用の容認度に影響しており、ネガティブな状況において唯一性での使用の容認度が上がることがわかった。/Nzjoo/の容認性はネガティブな状況と非ネガティブな状況の対立、多回性と唯一性の対立の2項目で整理することができ、ネガティブな状況かつ多回性での使用は最も容認されやすく、非ネガティブな状況かつ唯一性での使用は最も容認されにくいことがわかった。

非ネガティブな状況かつ唯一性での使用が容認された(19a)、(20a)、(21a)、(22a)、(23a)については、話者によってネガティブな要素が補足され、それにより容認度が上がった可能性が否定できない。調査例文の場合分けが不十分であったために、唯一性での使用の容認度を上げる要因について十分に考察することができなかった。

本調査を踏まえて、今後の課題として次の3点を提示したい。

まず、話者の数が不十分であったことである。唯一性での使用の容認度の程度が話者の間で大きく異なっていたことから、より多くの話者に調査をする必要がある。次に、80代～90代の話者の方のデータ数が少ない点である。本調査では88歳の1人の話者の方にしからお聞きすることができず、世代別の違いを考察することができなかった。最後に、ネガティブな状況と非ネガティブな状況を完全に区別することができなかった点である。

以上の課題点を踏まえると、豊後大野市方言における/Nzjoo/の調査においては、唯一性での使用の容認度を上げる要因を特定するために、多回性と唯一性の区別その他、ネガティブな状況と非ネガティブな状況が区別された調査例文をもって、幅広い年齢層に対して調査を行う必要がある。

グロス一覧

以下は本論文で使用したグロスである。

ADN	連体
NPST	非過去
PROG	継続相
PST	過去
SEQ	連続

参照文献

- 岩本実（1983）「宮崎の方言」飯豊毅一・日野資純・佐藤亮一編『講座方言学9 九州地方の方言』国書刊行会.
- 大分県豊後大野市公式サイト：<https://www.bungo-ohno.jp/>
- 大分県小学校教育研究会国語部会編（2004）『読みがたり 大分のむかし話』日本標準.
- 岡野信子（1983）「福岡県の方言」飯豊毅一・日野資純・佐藤亮一編『講座方言学9 九州地方の方言』国書刊行会.
- 九州方言学会編（1969）『九州方言の基礎的研究』風間書房.
- 国立国語研究所共同研究プロジェクト「方言の形成過程解明のための全国方言分布調査」（FPJD）. （データ：https://www2.ninjal.ac.jp/hogen/dp/fpjd/fpjd_index.html , 最終閲覧日：2025. 10. 20）
- 定延利之（2008）『煩惱の文法—体験を語りたがる人びとの欲望が日本語の文法システムをゆさぶる話』筑摩書房.
- Shimoji, Michinori (2025). IGT Builder.Zenodo.
<https://doi.org/10.5281/zenodo.16925638>
- 尚学図書編（1989）『日本方言大辞典 上巻』小学館.
- 土肥健之助（1902）『大分縣方言類集』甲斐書店.
- 船木礼子（2019）「大分方言のとりたて形式「ンジョー」の意味・機能—昔話・民話を資料として」『神女大國文』, 30: 81-63.
- 松田正義（1960）『方言生活の実態：全県的研究の一報告』明治書院.
- 松田正義・日高貢一郎（1996）『大分方言 30 年の変容』明治書院.
- 三ヶ尻浩（1937）『大分縣方言の研究』朋文堂.

付録

第一回本調査の結果を次の表に示す。

例文 番号	状況	例文	豊後大野市方言	話者 A	話者 B
(1a)	ある試合中に、他の友人はけがをせず、太郎だけがけがをした。	太郎だけがけがをした。	太郎ンジョーけがした。	×	○
(1b)	試合のたびに、他の友人はけがをせず、太郎だけがいつもけがをした。	太郎だけがけがをした。	太郎ンジョーけがした。	○	○
(2a)	ある日、姉と妹は門限の約束を守り、花子だけが門限の約束を破った。	花子だけが約束を破った。	花子ンジョー約束破った。	×	○
(2b)	姉と妹はいつも門限の約束を守っており、花子だけが毎回門限の約束を破った。	花子だけが約束を破った。	花子ンジョー約束破った。	○	○
(3a)	ある日の公園の清掃活動は、近所に住んでいる私だけが行った。	私だけが公園の掃除をした。	私ンジョー公園の掃除した。	×	○
(3b)	毎週の公園の清掃活動は、毎回近所に住んでいる私だけが行った。	私だけが公園の掃除をした。	私ンジョー公園の掃除した。	○	○
(4a)	ある日、家族旅行に行った後、私だけが体調を崩した。	私だけが体調を崩した。	私ンジョー体調崩した。	×	○
(4b)	家族旅行に行った後、毎回私だけが体調を崩した。	私だけが体調を崩した。	私ンジョー体調崩した。	○	○
(5a)	ある会議で、他の者は反対したが、花子だけが太郎の提案に賛成した。	花子だけが太郎の提案に賛成した。	花子ンジョー太郎の提案に賛成した。	×	○
(5b)	毎週の会議で、毎回他の者は太郎の意見に反対したが、花子だけが太郎の意見に賛成した。	花子だけが太郎の提案に賛成した。	花子ンジョー太郎の提案に賛成した。	△	○

(6a)	ある友人が作り話を話したとき、他の者は騙されず”お前”だけが騙された。	お前だけが騙された。	お前ンジョー騙された。	×	○	
(6b)	ある友人が作り話を話すと、毎回他の者は騙されず”お前”だけが騙された。	お前だけが騙された。	お前ンジョー騙された。	○	△	備考：ンジョーよりバツカリの方が自然
(7a)	ある日、私、妹、弟の3人で喧嘩をし、私だけが母に叱られた。	私だけが叱られた。	私ンジョー叱られた。	×	○	
(7b)	私、妹、弟の3人で喧嘩をするたび、いつも私だけが母に叱られた。	私だけが叱られた。	私ンジョー叱られた。	○	△	備考：ンジョーよりバツカリの方が自然
(8a)	2人の友人と同じ企業の面接を受けたが、友人2人は合格し私だけが不合格だった。	私だけが面接で落とされた。	私ンジョー面接で落とされた。	×	×	
(8b)	私は毎回2人の友人と同じ企業の面接を受けていたが、いつも友人2人は合格し私だけが不合格だった。	私だけが面接で落とされた。	私ンジョー面接で落とされた。	○	○	
(9a)	ある日友人2人と歩いているとき、”お前”だけが声を掛けられ街頭インタビューをされた。	お前だけが声をかけられた。	お前ンジョー声かけられた。	×	○	
(9b)	友人2人と歩いていて街頭インタビューをされるといふ出来事のたび、毎回”お前”だけが声を掛けられ街頭インタビューをされた。	お前だけが声をかけられた。	お前ンジョー声かけられた。	○	△	備考：ンジョーよりバツカリの方が自然
(10a)	高校1年生の間、花子と2人の友人の中で、花子だけが1回男の子に告白された。	花子だけが告白された。	花子ンジョー告白された。	×	○	
(10b)	高校3年間の間、花子と2人の友人の中で、花子だけが何度も男の子に告白された。	花子だけが告白された。	花子ンジョー告白された。	○	△	備考：ンジョーよりバツカリの方が自然

(11a)	あるサッカーの試合で、他の友人は選ばれず太郎だけが MVP に選ばれた。	太郎だけが MVP に選ばれた。	太郎ンジョー MVP に選ばれた。	×	×	
(11b)	毎年開催されるサッカーの試合で、毎回他の友人は選ばれず太郎だけが MVP に選ばれた。	太郎だけが MVP に選ばれた。	太郎ンジョー MVP に選ばれた。	○	○	
(12a)	ある日、私は数学、英語、国語の授業は真面目に受けず、体育の授業だけ真面目に受けた。	俺は体育の授業だけ真面目に受けた。	俺は体育の授業ンジョー真面目に受けた。	×	×	
(12b)	私は毎回、数学、英語、国語の授業は真面目に受けず、体育の授業だけいつも真面目に受けた。	俺は体育の授業だけ真面目に受けた。	俺は体育の授業ンジョー真面目に受けた。	○	×	備考：ンジョーよりダケの方が自然
(13a)	4人で1回じゃんけんをしたとき、花子以外は勝ち、花子だけが負けた。	花子だけが負けた。	花子ンジョー負けた。	×	×	
(13b)	4人で3回じゃんけんをしたとき、全ての回で花子以外は勝ち、花子だけが負けた。	花子だけが負けた。	花子ンジョー負けた。	○	△	備考：ンジョーよりバツカリの方が自然
(14a)	動物に関する問題、音楽に関する問題、料理に関する問題がそれぞれ1問ずつ出されたとき、花子は動物に関する問題だけ正解した。	花子は動物の問題だけ正解した。	花子は動物の問題ンジョー正解した。	×	○	
(14b)	動物に関する問題、音楽に関する問題、料理に関する問題がそれぞれ3問ずつ出されたとき、花子は動物に関する問題だけすべて正解した。	花子は動物の問題だけ正解した。	花子は動物の問題ンジョー正解した。	○	×	備考：ンジョーよりバツカリの方が自然
(15a)	私はこの店に来店したある日、炒飯だけを注文した。	私は炒飯だけ注文した。	私は炒飯ンジョー注文した。	×	×	
(15b)	私はこの店に来るといつも炒飯だけを注文した。	私は炒飯だけ注文した。	私は炒飯ンジョー注文した。	○	○	

(16a)	ある日の夕食で花子は他のお かずは作らず、肉じゃがだけ を作った。	花子は肉じゃがだけを 作った。	花子は肉じゃがンジョー 作った。	×	×	
(16b)	花子はある1週間の間、毎晩 他のおかずは作らず、肉じゃ がだけを作った。	花子は肉じゃがだけを 作った。	花子は肉じゃがンジョー 作った。	○	△	備考：ンジ ョーよりバ ッカリの方 が自然
(17a)	私は高校1年生のときの運動 会で、他の競技には参加せず 徒競走だけに出場した。	私は徒競走だけに出 た。	私は徒競走ンジョーに出 た。	×	×	
(17b)	私は高校3年間の間の運動会 で、毎年他の競技には参加せ ず徒競走だけに出場した。	私は徒競走だけに出 た。	私は徒競走ンジョーに出 た。	○	○	
(18a)	ある日、友人2人と太郎が廊 下を走っているところを先生 に見られたとき、友人2人は 注意されず、太郎だけが注意 された。	太郎だけ先生に注意さ れた。	太郎ンジョー先生に注意 された。	×	×	
(18b)	友人2人と太郎が廊下を走っ ているところを先生に見られ たとき、いつも友人2人は注 意されず、太郎だけが注意さ れた。	太郎だけ先生に注意さ れた。	太郎ンジョー先生に注意 された。	○	△	備考：ンジ ョーよりバ ッカリの方 が自然
(19a)	1時間ずっとよそ見をせずにあ る建物を観察していたとき、 あの部屋だけ明かりがついて いたという状況。	あの部屋だけ明かりが ついていた。	あの部屋ンジョー明かり がついちよった。	×	×	
(19b)	毎晩ある建物の前を通るたび に、建物を一瞬見ると、毎回 あの部屋だけ明かりがついて いたという状況。	あの部屋だけ明かりが ついていた。	あの部屋ンジョー明かり がついちよった。	○	○	
(20a)	ある日、他の生徒は皆授業に 参加したが、花子だけが体調 不良のため授業を休んだ。	花子だけが体育の授業 を休んだ。	花子ンジョー体育の授業 を休んだ。	×	×	
(20b)	他の生徒は皆授業に参加した が、体育が嫌いという理由で	花子だけが体育の授業 を休んだ。	花子ンジョー体育の授業 を休んだ。	○	○	

	花子だけがいつも授業を休んだ。					
(21a)	ある日、先生は教室の換気をするとき、他の窓は開けずにあの窓だけを開けた。	先生はあの窓だけを開けた。	先生はあの窓ンジョー開けた。	×	×	
(21b)	先生は教室の換気をするとき、いつも他の窓は開けずにあの窓だけを開けた。	先生はあの窓だけを開けた。	先生はあの窓ンジョー開けた。	○	○	
(22a)	太郎のクラスはある日の数学の時間、担当の先生が不在で自習になった。他クラスの先生が1時間の授業の間、1回だけ見回りに来たとき、他の生徒は私語をしていたが、太郎だけが真面目に勉強をしていたという状況。	太郎だけが真面目に勉強をしていた。	太郎ンジョー真面目に勉強しよった。	×	○	
(22b)	太郎のクラスはある日の数学の時間、担当の先生が不在で自習になった。他クラスの先生が1時間の授業の間、5回に分けて見回りに来たとき、毎回他の生徒は私語をしていたが、太郎だけがいつも真面目に勉強をしていたという状況。	太郎だけが真面目に勉強をしていた。	太郎ンジョー真面目に勉強しよった。	○	△	備考：ンジョーよりバツカリの方が自然
(23a)	ある日、太郎と2人の弟が父親から説教を受けたとき、弟2人は叩かれず、太郎だけが父親に1回叩かれた。	太郎だけが叩かれた。	太郎ンジョー叩かれた。	×	×	
(23b)	太郎と2人の弟が父親から説教を受けたとき、弟2人は叩かれず、いつも太郎だけが父親に1回叩かれた。	太郎だけが叩かれた。	太郎ンジョー叩かれた。	○	○	
(24a)	兄と、姉と、太郎の3人で遊んだある日、兄と姉は服を汚した。	太郎だけが服を汚した。	太郎ンジョー服汚した。	×	×	

	さず、太郎だけが服を汚した。					
(24b)	兄と、姉と、太郎の3人で遊んだとき、兄と姉は服を汚さず、いつも太郎だけが服を汚した。	太郎だけが服を汚した。	太郎ンジョー服汚した。	○	○	
(25a)	ある日、姉と兄と私におやつが用意されており、たまたま私のおやつだけ小さかった。	私のおやつだけ小さい！	私のおやつンジョー小さい！	×	×	
(25b)	姉と兄と私におやつが用意されているとき、いつも私のおやつだけ小さかった。	私のおやつだけ小さい！	私のおやつンジョー小さい！	○	○	
(26a)	ある日、3つの部屋の気温を比べると、あの部屋だけが寒かった。	あの部屋だけが寒かった。	あの部屋ンジョー寒かった。	×	×	
(26b)	3つの部屋の気温を比べると、いつもあの部屋だけが寒かった。	あの部屋だけが寒かった。	あの部屋ンジョー寒かった。	○	○	
(27a)	ある日、仕事で悩んでいるとき、他の人は優しくなかったが、花子だけが優しくかった。	花子だけが優しくかった。	花子ンジョー優しくかった。	×	×	
(27b)	仕事で悩んでいるとき、他の人は優しくなかったが、いつも花子だけが優しくかった。	花子だけが優しくかった。	花子ンジョー優しくかった。	○	×	備考：ンジョーよりダケの方が自然
(28a)	ある日、両親と社会人である兄が仕事の話で盛り上がり、私が話に入れないという状況。	私だけ仲間外れだ。	私ンジョー仲間外れやん。	×	×	
(28b)	両親と社会人である兄が仕事の話で盛り上がる時、いつも私が話に入れないという状況。	私だけ仲間外れだ。	私ンジョー仲間外れやん。	○	○	
(29a)	クラスの中で他の生徒は猫好きで、私だけが犬好きであるというとき。	私だけが犬好きだ。	私ンジョー犬好きじゃ。	○	×	

(29b)	私のこれまでの人生で、周りの人はいつも皆猫好きで、私だけが犬好きであるというとき。	私だけが犬好きだ。	私ンジョー犬好きじゃ。	○	△	備考：ンジョーよりバツカリの方が自然
(30a)	昼食や夕食は出前を取るが、朝食は私一人だけが作るようになってきているという状況。	明日は私だけがご飯を作る。	明日は私ンジョーご飯を作る。	×	×	
(30b)	朝食、昼食、夕食のいずれも私一人だけが作るようになってきているという状況。	明日は私だけがご飯を作る。	明日は私ンジョーご飯を作る。	○	×	備考：ンジョーよりバツカリの方が自然
(31a)	私は明日遊園地に行く予定だが、次の予定の都合上、乗り物を1つ選んで1回しか乗ることができない。そのため、私は明日ジェットコースターに1回だけ乗るつもりであるという状況。	私は明日ジェットコースターだけに乗るつもりだ。	私は明日ジェットコースターンジョーに乗るつもりや。	×	×	
(31b)	私は明日遊園地に行く予定である。他の乗り物に乗ることもできるが、ジェットコースターが大好きであるため、ジェットコースターだけに何回も乗るつもりであるという状況。	私は明日ジェットコースターだけに乗るつもりだ。	私は明日ジェットコースターンジョーに乗るつもりや。	○	○	
(32a)	私は明日、スーパーなど他の場所には行かず、1つの病院だけに行くつもりであるという状況。	私は明日病院だけに行くつもりだ。	私は明日病院ンジョーに行くつもりや。	×	×	
(32b)	私は明日、スーパーなど他の場所には行かず、複数の病院だけに行くつもりであるという状況。	私は明日病院だけに行くつもりだ。	私は明日病院ンジョーに行くつもりや。	○	△	備考：ンジョーよりバツカリの方が自然
(33a)	来月、他の人は行かず、私だけが東京出張に1回行かなくてはならない。	来月、私だけが出張に行かなくてはならない。	来月、私ンジョー出張に行かんといけん。	×	×	

(33b)	来月、他の人は行かず、私だけが東京出張に3回行かなくてはならない。	来月、私だけが出張に行かなくてはならない。	来月、私ンジョー出張に行かんといけん。	○	△	備考：ンジョーよりバツカリの方が自然
-------	-----------------------------------	-----------------------	---------------------	---	---	--------------------

第二回本調査の結果を次の表に示す。

例文番号	状況	例文	豊後大野市方言	話者C	話者D	話者E	話者F	話者G	話者H
(1a) -NEG	今月の予定を振り返り、ふと私ばかり出張に何度も行ったなあと思い返しているとき。	今月は私ばかり出張に行ったなあ。	今月は私ンジョー出張に行ったなあ。	○	○	○	○	○	○
(1b) +NEG	大変な出張に私ばかりが何度も行き、疲れたなあと不満に感じているとき。	今月は私ばかり出張に行ったなあ。	今月は私ンジョー出張に行ったなあ。	○	○	○	○	○	○
(2a) -NEG	昨日はいくつかの病院に行ったという出来事を淡々と説明するとき。	昨日は病院ばかりに行った。	昨日は病院ンジョー行った。	○	×	×	○	△	○
(2b) +NEG	昨日はいくつもの病院に行つて疲れたという不満を持って発言するとき。	昨日は病院ばかりに行った。	昨日は病院ンジョー行った。	○	○	○	○	○	○
(3a) -NEG	最近の天気を振り返り、雨がよく降っているなあと思い返しているとき。	最近雨ばかり降っているなあ。	最近雨ンジョー降っちゃうなあ。	○	○	○	○	○	○
(3b) +NEG	雨が降ると外出がしづらく、何かと不便だという理由で、あまり雨ばかり降ってほしくないという不満を持って発言するとき。	最近雨ばかり降っているなあ。	最近雨ンジョー降っちゃうなあ。	○	○	○	○	○	○
(4a) -NEG	鍋が好きなので、鍋をたくさん食べることができ、嬉しいという気持ちで発言するとき。	最近の夕飯は鍋ばかりだね。	最近の夕飯は鍋ンジョーやなあ。	×	×	×	△	×	×
(4b) +NEG	夕飯が鍋の日があまりにも多いので、うんざりした気持ちで発言するとき。	最近の夕飯は鍋ばかりだね。	最近の夕飯は鍋ンジョーやなあ。	○	○	○	○	○	○

(5a) -NEG	自身の酒の好みを相手に説明するとき。	私はビールばかり飲む。	私はビールンジョー飲む。	○	○	△	○	○	○
(5b) +NEG	痛風を患っており、医者からビールを控えるように言われているが、ビールを飲むのをやめられず困ったものだという気持ちで発言するとき。	私はビールばかり飲む。	私はビールンジョー飲む。	○	○	○	○	○	○
(6a) -NEG	毎日勉強を頑張っていてえらいと思う気持ちで発言するとき。	あの子は勉強ばかりしている。	あの子は勉強ンジョーしよる。	×	×	×	○	×	×
(6b) +NEG	毎日勉強ばかりしていて、友達と遊ばなくても大丈夫なのだろうか、息子に友達はあるのだろうかと心配に思う気持ちで発言するとき。	あの子は勉強ばかりしている。	あの子は勉強ンジョーしよる。	○	○	○	○	○	○
(7a) -NEG	友人と旅行に来た。友人は至る所で写真を撮っている。それを見て「写真をよく撮るなあ」と不思議に思う気持ちで発言するとき。	写真ばかり撮っているなあ。	写真ンジョー撮りよるなあ。	○	○	△	○	×	○
(7b) +NEG	友人と旅行に来た。友人は至る所で写真ばかり撮っている。それを見て「写真ばかり撮らずに、もっと自分の目で景色を楽しめばいいのに」と呆れて発言するとき。	写真ばかり撮っているなあ。	写真ンジョー撮りよるなあ。	○	○	○	○	○	○
(8a) -NEG	数学が苦手な太郎は、最近数学ばかり勉強している。教師がその姿を見て「苦手な科目を頑張っていてえらいなあ」と感心する気持ちで発言するとき。	太郎は最近数学ばかり勉強しているなあ。	太郎は最近数学ンジョー勉強しよるなあ。	×	×	×	○	×	×
(8b) +NEG	数学が好きな太郎は、最近数学ばかり勉強している。教師がその姿を見て「得意な勉強ばかりせず、他の勉強も頑張	太郎は最近数学ばかり勉強しているなあ。	太郎は最近数学ンジョー勉強しよるなあ。	○	○	○	○	○	○

	ってほしいものだ」と呆れる 気持ちで発言するとき。								
(9a) -NEG	時代劇ばかり見ている花子に ついて、時代劇好きの両親が 「花子も自分たちと同じよう に時代劇に興味を持っている のがうれしい」という気持ち で発言するとき。	花子はいつも時代劇 ばかり見ているな あ。	花子はいつも時代劇ンジ ョーみちよんなあ。	○	△	×	○	○	△
(9b) +NEG	時代劇ばかり見ている花子に ついて、時代劇以外の番組も 見たい両親が「花子が時代劇 ばかり見るせいで他の番組が 見られない」と不満を持って 発言するとき。	花子はいつも時代劇 ばかり見ているな あ。	花子はいつも時代劇ンジ ョーみちよんなあ。	○	○	○	○	○	○
(10a) -NEG	まんじゅう好きの私のため に、私の祖母は私に会うたび にまんじゅうをくれる。それ を嬉しく思っ発言する時 き。	私のおばあちゃんは いつもまんじゅうば かりくれる。	私のおばあちゃんはいつ もまんじゅうンジョーく れる。	×	×	×	△	×	△
(10b) +NEG	以前まんじゅうが好きであつ たが、今は好みが変わってし まった私に、私の祖母はいま だに私に会うたびに、まんじ ゅうをくれる。それについて 「もう好みが変わってしまった のに」と困った感じで発言 するとき。	私のおばあちゃんは いつもまんじゅうば かりくれる。	私のおばあちゃんはいつ もまんじゅうンジョーく れる。	○	○	○	○	○	○
(11a) +NEG	ある日、私、妹、弟の3人で 喧嘩をし、私だけが母に叱ら れた。	私だけが母に叱られ た。	私ンジョーお母さんに叱 られた。	○	○	×	○	○	○
(11b) +NEG	私、妹、弟の3人で喧嘩を し、私だけが母に叱られる、 という日が何度もあった。	私だけが母に叱られ た。	私ンジョーお母さんに叱 られた。	○	○	○	○	○	○

(12a) +NEG	あるサッカーの試合で、他の友人は選ばれず太郎だけが MVP に選ばれた。選ばれなかった友人たちが太郎を羨ましいという気持ちで発言するとき。	太郎だけが MVP に選ばれた。	太郎ンジョーMVP に選ばれた。	△	×	×	○	○	○
(12b) +NEG	毎年開催されるサッカーの試合で、他の友人は選ばれず太郎だけが MVP に選ばれる、という年が何度もあった。選ばれなかった友人たちが太郎を羨ましいという気持ちで発言するとき。	太郎だけが MVP に選ばれた。	太郎ンジョーMVP に選ばれた。	○	○	○	○	○	○
(13a) -NEG	4人で1回じゃんけんをしたとき、花子以外は勝ち、花子だけが負けた。	花子だけが負けた。	花子ンジョー負けた。	×	×	×	○	×	△
(13b) -NEG	4人で3回じゃんけんをしたとき、全ての回で、花子だけが負けた。	花子だけが負けた。	花子ンジョー負けた。	○	○	○	○	○	○
(14a) +NEG	ある日、姉と妹は門限の約束を守り、花子だけが門限の約束を破った。	花子だけが約束を破った。	花子ンジョー約束を破った。	×	×	○	○	△	○
(14b) +NEG	姉と妹は門限の約束を守り、花子だけが門限の約束を破る、という日が何度もあった。	花子だけが約束を破った。	花子ンジョー約束を破った。	○	○	○	○	○	○
(15a) +NEG	ある日、家族旅行に行った後、私だけが体調を崩した。	私だけが体調を崩した。	私ンジョー体調を崩した。	×	×	○	○	△	○
(15b) +NEG	家族旅行に行った後、私だけが体調を崩す、ということが何度もあった。	私だけが体調を崩した。	私ンジョー体調を崩した。	○	○	○	○	○	○
(16a) +NEG	2人の友人と一緒にある企業の面接を受けたが、友人2人は合格し私だけが不合格だった。	私だけが面接で落とされた。	私ンジョー面接で落とされた。	○	○	○	○	○	○
(16b) +NEG	2人の友人と一緒に企業の面接を受けたが、友人2人は合格した。	私だけが面接で落とされた。	私ンジョー面接で落とされた。	○	○	○	○	×	○

	格し私だけが不合格、ということが何度もあった。								
(17a) +NEG	高校1年生の間、花子と2人の友人の中で、花子だけが1回男の子に告白された。告白されなかった友人たちが花子のことを羨ましく思っって発言するとき。	花子だけ告白された。	花子ンジョー告白された。	○	×	×	○	×	○
(17b) +NEG	高校3年間の間、花子と2人の友人の中で、花子だけが男の子に告白される、ということが何度もあった。	花子だけ告白された。	花子ンジョー告白された。	○	○	○	○	○	○
(18a) +NEG	ある日、私は数学、英語、国語の授業は真面目に受けず、体育の授業だけ真面目に受けた。	私は体育の授業だけ真面目に受けた。	私は体育の授業ンジョー真面目に受けた。	×	×	○	○	○	○
(18b) +NEG	私は数学、英語、国語の授業は真面目に受けず、体育の授業だけ真面目に受ける、という日が何度もあった。	私は体育の授業だけ真面目に受けた。	私は体育の授業ンジョー真面目に受けた。	○	○	○	○	○	○
(19a) -NEG	動物に関する問題、音楽に関する問題、料理に関する問題がそれぞれ1問ずつ出されたとき、花子は動物に関する問題だけ正解した。	花子は動物の問題だけ正解した。	花子は動物の問題ンジョー正解した。	×	×	×	×	○	○
(19b) -NEG	動物に関する問題、音楽に関する問題、料理に関する問題がそれぞれ3問ずつ出されたとき、花子は動物に関する問題だけ全て正解した。	花子は動物の問題だけ正解した。	花子は動物の問題ンジョー正解した。	○	○	○	○	△	○
(20a) -NEG	この店に来店したある日、1つの炒飯だけを注文した。	私はこの店で炒飯だけ注文した。	私はこの店で炒飯ンジョー注文した。	×	×	×	×	×	×

(20b) -NEG	この店に来店し、1つの炒飯だけを注文する、という日が何度もあった。	私はこの店で炒飯だけ注文した。	私はこの店で炒飯ンジョー注文した。	○	○	○	○	× ⁵	○
(21a) -NEG	ある日の夕飯で花子は他のおかずは作らず、1品の肉じゃがだけを作った。	花子は肉じゃがだけを作った。	花子は肉じゃがンジョー作った。	×	×	×	×	△	×
(21b) -NEG	花子はある1週間の間、毎晩他のおかずは作らず、1品の肉じゃがだけを作った。	花子は肉じゃがだけを作った。	花子は肉じゃがンジョー作った。	○	○	○	○	○	○
(22a) +NEG	ある日、友人2人と太郎(俺)が廊下を走っていると、先生に見られたとき、友人2人は注意されず、太郎(俺)だけが注意された。	俺だけが注意された。	俺ンジョー注意された。	○	○	○	○	○	○
(22b) +NEG	友人2人と太郎(俺)が廊下を走っているところを先生に見られたとき、友人2人は注意されず、太郎(俺)だけが注意される、ということが何度もあった。	俺だけが注意された。	俺ンジョー注意された。	○	○	○	○	○	○
(23a) -NEG	ある晩、ある建物を見たと、あの部屋だけ明かりがついていたという状況。	あの部屋だけ明かりがついていた。	あの部屋ンジョー明かりがついちよった。	×	×	×	×	○	○
(23b) -NEG	ある建物を見るとき、あの部屋だけ明かりがついていたという状況が何度もあった。	あの部屋だけ明かりがついていた。	あの部屋ンジョー明かりがついちよった。	○	○	○	○	○	○
(24a) -NEG	ある日、他の生徒は皆授業に参加したが、花子だけが体調不良のため授業を休んだ。	花子だけが体育の授業を休んだ。	花子ンジョー体育の授業を休んだ。	×	×	○	○	△	○
(24b) -NEG	他の生徒は皆授業に参加したが、花子だけが持病を理由に体育の授業を休み、ということが何度もあった。	花子だけが体育の授業を休んだ。	花子ンジョー体育の授業を休んだ。	○	○	○	○	○	○
(25a) -NEG	先生は、ある日教室の換気を一度だけするとき、他の窓は	先生はあの窓だけを開けた。	先生はあの窓ンジョー開けた。	×	×	×	×	△	△

⁵ 話者 G の内省では、/Nzjo/ではなく/Nozjo/であれば多回性での使用も可能であるとのこと。

	開けずにあの窓だけを開けた。								
(25b) -NEG	先生は教室の換気を一度だけするとき、他の窓は開けずにあの窓だけを開ける、という日が何度もあった。	先生はあの窓だけを開けた。	先生はあの窓ンジョー開けた。	○	○	○	○	○	○
(26a) +NEG	太郎のクラスはある日の数学の時間、担当の先生が不在で自習になった。他クラスの先生が1時間の授業の間、1回だけ見回りに来た時、他の生徒は私語をしていたが、太郎だけが真面目に勉強をしていたという状況。	太郎だけが真面目に勉強をしていた。	太郎ンジョー真面目に勉強しよった。	×	○	○	○	○	○
(26b) +NEG	太郎のクラスはある日の数学の時間、担当の先生が不在で自習になった。他クラスの先生が1時間の授業の間、5回に分けて見回りに来た時、毎回他の生徒は私語をしていたが、太郎だけが毎回真面目に勉強をしていたという状況。	太郎だけが真面目に勉強をしていた。	太郎ンジョー真面目に勉強しよった。	○	○	○	○	○	○
(27a) +NEG	ある日、太郎と2人の弟が父親から説教を受けたとき、弟2人は叩かれず、太郎だけが父親に1回叩かれた。	俺だけが叩かれた。	俺ンジョー叩かれた。	○	○	△	○	○	○
(27b) +NEG	太郎と2人の弟が父親から説教を受けたとき、弟2人は叩かれず、太郎だけが父親に1回叩かれる、ということが何度もあった。	俺だけが叩かれた。	俺ンジョー叩かれた。	○	○	○	○	○	○
(28a) +NEG	ある日、兄と、姉と、太郎の3人で遊び、兄と姉は服を汚さず、太郎だけが服を汚した。	太郎だけが服を汚した。	太郎ンジョー服を汚した。	○	○	○	○	○	○
(28b) +NEG	兄と、姉と、太郎の3人で遊び、兄と姉は服を汚さず、太	太郎だけが服を汚した。	太郎ンジョー服を汚した。	○	○	○	○	○	○

	郎だけが服を汚した、という 日が何度もあった。									
(29a) +NEG	ある日、姉と兄と私におやつ が用意されており、私のおや つだけが小さいことを私が不 満に思い発言するとき。	私のおやつだけ小さ い！	私のおやつンジョー小さ い！	○	×	△	△	×	△	
(29b) +NEG	姉と兄と私におやつが用意さ れており、私のおやつだけが 小さい、という日が何度もあ ることを私が不満に思い発言 するとき。	私のおやつだけ小さ い！	私のおやつンジョー小さ い！	○	○	○	○	○	○	
(30a) -NEG	ある日、3つの部屋の気温を1 回ずつ測ると、あの部屋だけ が寒かった。	あの部屋だけ寒い。	あの部屋ンジョー寒い。	×	×	○	○	×	○	
(30b) -NEG	3つの部屋の気温を1回ずつ測 ると、あの部屋だけが寒い、 という日が何度もあった。	あの部屋だけ寒い。	あの部屋ンジョー寒い。	○	○	○	○	○	○	
(31a) +NEG	ある日、両親と社会人である 兄が仕事の話で盛り上がり、 私だけが話に入れないという 状況を私が不満に思い発言す るとき。	私だけ仲間外れだ。	私ンジョー仲間外れや ん。	○	○	○	○	×	○	
(31b) +NEG	両親と社会人である兄が仕事 の話で盛り上がり、私だけが 話に入れない、ということが 何度もある状況を私が不満に 思い発言するとき。	私だけ仲間外れだ。	私ンジョー仲間外れや ん。	○	○	○	○	○	○	

謝辞

本論文を執筆するにあたり、多くの方々にお世話になりました。深く御礼申し上げます。

指導教員である下地理則先生には、学部2年生のころから講義や演習で大変お世話になりました。また、本論文執筆に至っては、テーマ決定時から多大なるご助言をいただき、本論文を完成させることができました。

調査に協力してくださった話者の皆様、調査協力者の募集や日程調査をしていただいた豊肥地域シルバー人材センター様にも大変お世話になりました。心から御礼申し上げます。

言語学・応用言語学研究室の上山あゆみ先生、太田真理先生には言語学に関する多くの知識を教えていただきました。

最後に、大学生活をはじめあらゆる面で支えてくれた両親、家族に深く感謝いたします。